

こんな資料があります

佐伯義勝氏撮影写真

【佐伯義勝氏プロフィール】昭和2年東京生まれ。木村伊兵衛氏・土門拳氏に師事。報道写真など社会派写真家として活躍した。その後、日本で初めて料理写真の道を開拓した。我が国における料理写真家の第一人者。平成24年逝去。

当資料室開設準備中の平成2年、当時の館長が、週刊誌で、佐伯氏が伊勢湾台風の撮影をしていたことを知り、手紙を出しました。佐伯氏は、快く複製をさせていただき、現在に至るまで、資料室所蔵写真コレクションの主だったひとつとして、みなさまにご覧いただいています。

佐伯氏からの手紙には、当時を振り返り「頭の上にカメラをのせて胸まで水につかりながら写しました（略）いつまでも引き取り手のない御遺体が学校の校庭でクレゾールを如雨露でかけられて並んでいるさまは地獄絵のよう」と書かれています。一部をパネル化し、各機関、団体等へ貸出を行っています。



名古屋市博物館シンポジウム「災害史を学ぶ」



9月21日（土）から名古屋市博物館において「特別展 治水・伊勢湾台風」が開催されています。資料室はパネルを出展しています。

また、9月28日（土）、シンポジウム「災害史を学ぶ」に名古屋市博物館学芸員、鶴舞中央図書館司書とともに当館司書もパネリストとして参加し、「南図書館伊勢湾台風資料室とその取り組み」と題して話しました。

企画展

現在、各種展示を行っています。

①1階エントランス展示コーナー「伊勢湾台風資料室写真展」 資料室開設当時に、各種機関や個人が所蔵する貴重な写真を複製させていただきました。それら一部を展示しています。

②2階資料室前企画展示 引き続き「教育館内伊勢湾台風



記念文庫旧蔵資料」及び「あなたの伊勢湾台風の記憶を教えてください」（経験談募集）を行っております。みなさまのご協力のおかげで、現在、60 枚ほど集まっています。

団体見学がありました

9 月 18 日（水）、日本図書館研究会及び大学図書館問題研究会東海地域グループとの共催で【愛知研究例会第 226 回『被災 60 年「伊勢湾台風資料室」の歩み』】を開催しました。当館館長より、資料室が開設されるまでの経緯を始め、主な資料の紹介等をお話しました。



19 日（木）に、幸田町地域安全女性推進団体の方々が視察にいらっしゃいました。当館からは、資料室の主な資料の紹介、資料室と防災コーナーの見学案内を行い、そのうち、南区役所防災担当より「名古屋市の防災対策について」と題した講話がありました。名古屋だけではなく、幸田町付近の台風の状況もわかる資料群に興味をもっていただけたようです。

イベント・関連情報

各所で様々なイベント等が行われます。詳細は、ホームページ等でご確認ください。

10 月 19 日（土）、20 日（日）の「あいち・なごや防災フェスタ」では、中日新聞「つながる小部屋」で、当資料室含め防災専門図書館など関係機関の合同パネル展が行われます。

日にち	イベント名	場所
10 月 19 日（土） ～11 月 14 日（木）	展示「伊勢湾台風 60 年 いま、あらためて考える」	南陽図書館
10 月 19 日（土） ～10 月 20 日（日）	伊勢湾台風 60 年記念事業 第 7 回全国禹王サミット in 海津	海津市文化センター
10 月 19 日（土） ～10 月 20 日（日）	防災推進国民大会 2019 (ぼうさいこくたい)	ささしまライブ 24 エリア
10 月 19 日（土） ～10 月 20 日（日）	あいち・なごや防災フェスタ	ささしまライブ 24 エリア

お願い

南図書館では、伊勢湾台風に関する資料を常時収集しています。ご寄贈いただける資料がございましたら、ご一報ください。関連展示、講演会などの情報もお待ちしています。

発行：名古屋市南図書館 令和元年 10 月 1 日発行
名古屋市南区千竈通 2－10－2
TEL：052-821-1732 FAX：052-821-3364

